

失語症評価の使い分け 5分フロー

SLTA・WAB・CADLを、病期と目的で選ぶための1枚です。

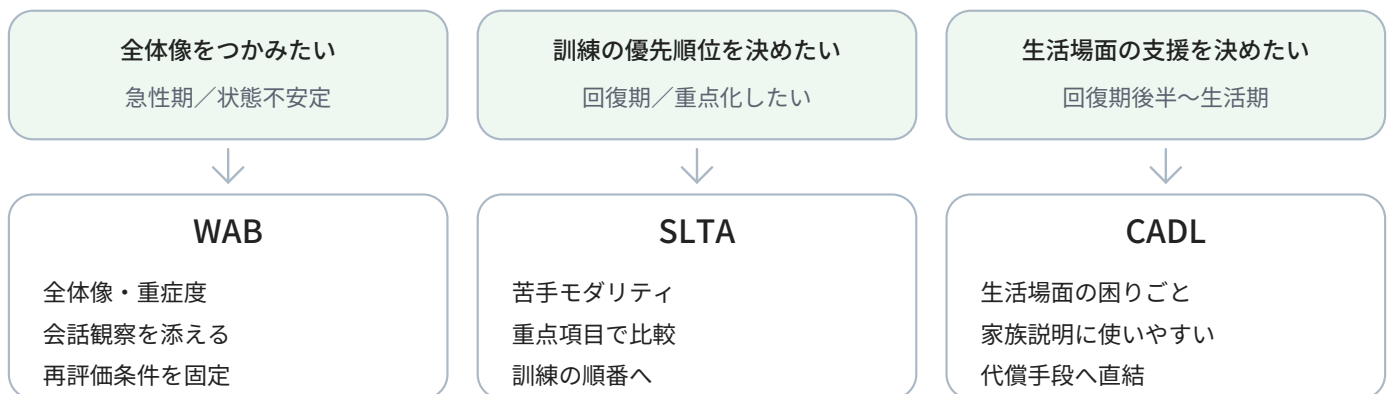
対象者 ID	_____	評価日	_____
評価者	_____	病期	_____

比較の要点

検査	先に見ること	向く場面	次の一手
WAB	全体像・重症度	急性期／疲労が強い時	会話観察を添えて「どこまで通るか」を共有
SLTA	苦手モダリティ	回復期／訓練設計	重点項目を決めて、訓練の優先順位へつなぐ
CADL	生活場面の困りごと	生活期／家族説明	代償手段と環境調整へ直結させる

病期 × 目的で選ぶ 5分フロー

迷ったら「全部やる」より、今の目的に合う1本を軸にします。



共有の3行テンプレ

枠	何を書く	記入欄
① いま何が起きているか	理解／表出の大枠	_____ _____
② 何ができるか	通る手段・保たれる手段	_____ _____
③ 次に何をするか	支援の一手・環境調整	_____ _____

再評価では、時間帯・疲労・声掛け・提示方法をそろえて比較します。